

保護者アンケート・生徒アンケートまとめについて

本校では、学校運営の改善のために、教職員対象に自己評価を行っています。また、その評価が妥当なものであるかどうか、保護者、生徒にもアンケートをとることで、総合的・客観的に判断できるようにしています。多くの保護者に協力していただいていますので、保護者アンケート・生徒アンケートの結果と考察についてお知らせいたします。

また、我々教職員も、この結果やいただきましたご意見をもとに、よりよい学校運営に努めていく考えでありますので、今後も、一層のご協力をお願いいたします。

なお、いただきました個別のご意見に関しましては、教職員で検討をした後、校長室通信等でお答えしていきます。

《考察》

「学校が楽しいと感じている」

保護者、生徒とも約半数が「A・そう思う」と答え、「B・ややそう思う」と合わせた肯定的評価は90%を越えている。多くの生徒が、学校生活に適応し、前向きに取り組んでいることがわかるが、昨年度との比較で、保護者のA評価が減ってきていることや、「C・あまり当てはまらない」、「D・まったく当てはまらない」と答えた保護者・生徒がいることにも目を向け、個別に働きかけていきたい。

「自ら学ぼう」に関する項目

「授業の理解」・「自主的な家庭学習」を問う項目が、保護者・生徒とも、A評価が40%以下であり、AB評価を合わせても60～80%と低いので、改善のための具体的な方法をどうするかは今後の課題である。また、全国学力状況調査等の結果と比較すると、高い目標を設定しているため、評価が低くなる生徒がいることも考えられる。自分の努力を正しく認められる態度も育成したい。

「豊かな心を育てよう」に関する項目

「思いやりの育成」・「あいさつ等の習慣」・「仲良く生活」・「決まりを守る」・「清掃等への取り組み」などの項目で保護者、生徒ともA評価が多く、生徒の70%以上がA評価となる項目もあった。ABを合わせた評価では、保護者・生徒の90%以上となった。本校生の落ち着いた生活の様子と豊かな心が育ってきていることがうかがえる結果となった。

しかし、「目標への努力」・「芸術・文化に親しむ機会」を問う項目が、保護者・生徒とも、A評価が40%以下であり、AB評価を合わせても割合が低いので、改善のため取り組みが課題である。

「たくましく頑張り抜こう」に関する項目

「健康な生活」・「部活動」・「学校行事」に関する質問では、保護者の70%前後、生徒の70%以上がA回答であり、A・B回答を合わせると95%前後の肯定的回答があり、中学生は健康で部活動・行事へ意欲的に取り組み、達成感を得ていることがわかる。また、「交通安全」・「給食のマナー」・「いじめのない学級作り」・「担任とのコミュニケーション」等の項目でも90%前後の肯定的評価であった。

しかし、「適切な進路指導」を問う項目は、肯定的評価が多いものの、保護者のA評価が約25%であり、生徒の40%以上のA評価と開きがある。設問のしかたも違いがあるが、課題の一つである。

今日的課題・その他」に関する項目

「総合的学習による課題解決能力の育成」・「いじめのない学級作り」・「担任とのコミュニケーション」を問う項目で、保護者と生徒のA評価が大きく異なっている。毎日学校に来ている生徒と、学校に来る機会の少ない保護者のとらえ方の違いがあるのではと考えられる。また、「適切な日課」・「情報提供」・「保護者・地域との連携」・「教育方針の提示」・「活発なPTA活動」の項目では90%前後の肯定的評価をいただいている。

《総合的なまとめ》

保護者・生徒とも全体的に高い評価をいただき、ほとんどの生徒が学校生活に満足している状況であると考えられる。また、学習に関する項目など学年が上がるにつれて肯定的評価が増えている項目が多くあることも、生徒が学校生活によって成長を実感していると思われる。

生活の面でも、生徒は決まりを守り、落ち着いて前向きに生活しているのとらえていることがわかる。また、部活動や行事への取り組みの評価はきわめて高く、3年生のほとんどが肯定的評価をしていることもすばらしい点である。

昨年度の比較では、全体に昨年と同じか、評価の数値がやや下がっている項目が多いが、「相談への対応」・「健康」・「部活動」・「行事」・「PTA」等の項目ではA評価が増えている。

《今後の課題》

全体に高い評価をいただいているが、「学校を楽しんでいる」と感じていない項目で、全校生徒450名の7, 4% (約30人) が否定的評価であることにも目を向け全校生徒、一人ひとりへの対応にもさらに目を向けていきたい。他の項目にもこの結果に満足することなくさらに改善を図れるよう、職員の研修や生徒会を中心にした学校生活の向上などを進めて行く。

また、「文化・芸術に親しむ機会」など、評価の低かった項目については、係を中心として改善を進めていくとともに、保護者からの「分からない」の回答も減らせるように、各種通信以外にも、このホームページを利用し、情報発信に努めていくことが課題である。

考察をしていくことで、実態がわかる点も多くあったので、このアンケートの結果を今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。ありがとうございました。